



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2024年11月1日

上場会社名 エヌアイシ・オートテック株式会社
コード番号 5742 URL <https://www.nic-inc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 会長兼社長 CEO (氏名) 西川浩司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部長 (氏名) 平野園絵
半期報告書提出予定日 2024年11月5日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 03-5530-8066

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,884	20.5	54		55		66	
2024年3月期中間期	2,393		298		295		447	

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	12.24	
2024年3月期中間期	82.20	

(注)2024年3月期第1四半期までは連結業績を開示しておりましたが、2024年3月期第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2024年3月期の経営成績の一部については記載していません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2025年3月期中間期	6,844		3,376		49.3
2024年3月期	6,953		3,449		49.6

(参考)自己資本 2025年3月期中間期 3,376百万円 2024年3月期 3,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		20.00		21.00	41.00
2025年3月期(予想)		20.00		21.00	41.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,267		90		88		86		15.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	5,500,000 株	2024年3月期	5,500,000 株
期末自己株式数	2025年3月期中間期	51,446 株	2024年3月期	51,446 株
期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	5,448,554 株	2024年3月期中間期	5,448,554 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
中間会計期間	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	10
受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国の経済は、依然として先行きの不透明な状況が続いております。このような状況下において、当社主力製品である「アルファフレームシステム」の一般顧客向け販売は堅調に推移いたしました。また、半導体関連企業の新たな設備投資意欲の活発化やFPD製造関連企業の設備投資意欲の改善により、自動化・省人化装置等については受注が回復傾向となりました。さらに、製造原価低減に向けた生産体制の見直しの成果も徐々に表れることとなりました。

この結果、当中間会計期間の売上高は2,884百万円(前中間会計期間比120.5%)となり、営業利益は54百万円(前中間会計期間は営業損失298百万円)、経常利益は55百万円(前中間会計期間は経常損失295百万円)、中間純利益は66百万円(前中間会計期間は中間純損失447百万円)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

[F A部門]

F A部門におきましては、「アルファフレームシステム」の一般顧客向けの販売では、当社独自の設計サポートサービス「カクチャTM」及び組立作業の省人化を可能とする「マーキングシステムTM」の積極的な営業活動により案件数が伸長し、売上高は堅調に推移いたしました。また、装置品においては、新規分野への展開を推し進めた結果、車載電池関連の生産設備及び大型構造物を受注いたしました。また、半導体関連企業におきましては、生成A Iの活用拡大を背景に設備投資が継続しており、従来品のみならず新規開発品の採用による売上拡大を図っております。さらに、FPD製造装置関連企業におきましても、パネルメーカーによる投資回復の傾向が見られ、受注が増加致しました。

この結果、当部門の売上高は2,443百万円(前中間会計期間比138.3%)となりました。

[商事部門]

商事部門におきましては、主要顧客の生産が引き続き低位に推移する中で積極的な受注活動を展開したものの、消耗品や治工具類の需要が減少しており、これらの売上高は低調に推移しました。また、機械設備関係については、景気の下振れ懸念等により、主要顧客の設備投資控えが継続しており、受注が減少する状況となりました。

この結果、当部門の売上高は441百万円(前中間会計期間比70.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

当中間会計期間末における総資産は、前期末と比べ109百万円減少し、6,844百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が173百万円、原材料及び貯蔵品が75百万円、それぞれ増加した一方で、現金及び預金が87百万円、電子記録債権が141百万円、有形固定資産が132百万円、それぞれ減少したことなどによります。

負債は、前期末と比べ36百万円減少し、3,467百万円となりました。これは主に、短期借入金が150百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が34百万円、長期借入金が98百万円、それぞれ減少したことなどによります。

純資産は、前期末と比べ73百万円減少し、3,376百万円となりました。これは主に、中間純利益の計上66百万円があった一方で、配当金の支払い114百万円があったことにより、利益剰余金が47百万円減少したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は315百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、0百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは税引前中間純利益が55百万円、減価償却費の計上が129百万円あった一方で、売上債権の増加による資金の減少31百万円や棚卸資産の増加による資金の減少75百万円、ならびに仕入債務の減少による資金の減少36百万円があったことなどが主な要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは有形固定資産の売却による収入8百万円があった一方で、無形固定資産の取得による支出が3百万円、その他投資活動による支出が4百万円あったことなどが主な要因であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、84百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは短期借入金の増加による収入が150百万円あった一方で、長期借入金の返済による支出が98百万円、配当金の支払額が114百万円あったことなどが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、2024年5月10日付の「2024年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表の業績予想値を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2024年11月1日)公表いたしました「2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想と実績との差異ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	402,831	315,504
受取手形、売掛金及び契約資産	701,145	874,977
電子記録債権	1,000,393	858,535
商品及び製品	172,805	168,984
仕掛品	254,533	258,562
原材料及び貯蔵品	491,312	566,732
その他	29,809	41,421
流動資産合計	3,052,831	3,084,718
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,689,003	3,689,003
減価償却累計額	△1,696,907	△1,759,048
建物(純額)	1,992,096	1,929,955
土地	1,003,545	1,003,545
その他	1,632,898	1,600,913
減価償却累計額	△1,058,461	△1,096,477
その他(純額)	574,437	504,435
有形固定資産合計	3,570,079	3,437,936
無形固定資産		
その他	22,652	21,600
無形固定資産合計	22,652	21,600
投資その他の資産		
その他	308,340	299,771
投資その他の資産合計	308,340	299,771
固定資産合計	3,901,072	3,759,308
資産合計	6,953,904	6,844,027
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	395,231	360,322
電子記録債務	755,458	754,121
短期借入金	350,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	197,000	197,000
未払法人税等	1,285	14,573
賞与引当金	57,938	56,979
製品保証引当金	480	569
受注損失引当金	119	—
その他	200,974	167,018
流動負債合計	1,958,486	2,050,584
固定負債		
長期借入金	1,212,000	1,113,500
退職給付引当金	226,007	218,822
その他	108,193	85,091
固定負債合計	1,546,200	1,417,413
負債合計	3,504,687	3,467,998

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	156,100	156,100
資本剰余金	146,100	146,100
利益剰余金	3,140,738	3,093,016
自己株式	△34,791	△34,791
株主資本合計	3,408,147	3,360,424
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,069	15,604
評価・換算差額等合計	41,069	15,604
純資産合計	3,449,216	3,376,029
負債純資産合計	6,953,904	6,844,027

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,393,736	2,884,609
売上原価	2,087,528	2,240,861
売上総利益	306,208	643,748
販売費及び一般管理費	605,179	588,862
営業利益又は営業損失(△)	△298,971	54,885
営業外収益		
受取配当金	1,423	1,927
仕入割引	1,759	2,748
固定資産売却益	—	1,799
その他	3,747	1,703
営業外収益合計	6,930	8,179
営業外費用		
支払利息	3,451	5,035
固定資産売却損	—	2,520
その他	53	139
営業外費用合計	3,505	7,695
経常利益又は経常損失(△)	△295,546	55,369
特別利益		
関係会社清算益	21,329	—
特別利益合計	21,329	—
税引前中間純利益 又は税引前中間純損失(△)	△274,217	55,369
法人税、住民税及び事業税	1,591	8,516
法人税等調整額	172,074	△19,844
法人税等合計	173,665	△11,327
中間純利益又は中間純損失(△)	△447,882	66,697

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	△274,217	55,369
減価償却費	141,093	129,366
賞与引当金の増減額(△は減少)	954	△958
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,689	△7,185
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△120	89
受取利息及び受取配当金	△2,166	△2,271
支払利息	3,451	5,174
固定資産売却損益(△は益)	—	721
関係会社清算損益(△は益)	△21,329	—
売上債権の増減額(△は増加)	668,799	△31,526
棚卸資産の増減額(△は増加)	87,507	△75,628
仕入債務の増減額(△は減少)	△91,647	△36,245
その他	△35,809	△36,157
小計	472,827	747
利息及び配当金の受取額	2,044	1,791
利息の支払額	△3,451	△5,174
法人税等の支払額	△1,596	△1,650
法人税等の還付額	46,272	3,820
営業活動によるキャッシュ・フロー	516,097	△465
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94,161	△1,273
有形固定資産の売却による収入	—	8,381
無形固定資産の取得による支出	△3,460	△3,000
投資有価証券の取得による支出	△2,400	△2,400
関係会社の整理による収入	102,139	—
その他	△190	△4,480
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,928	△2,771
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△150,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△98,500	△98,500
配当金の支払額	△114,189	△114,244
その他	△26,147	△21,346
財務活動によるキャッシュ・フロー	△388,837	△84,090
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	129,188	△87,327
現金及び現金同等物の期首残高	357,182	402,831
現金及び現金同等物の中間期末残高	486,371	315,504

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間 損益計算書 計上額
	F A部門	商事部門	計		
売上高					
一時点で移転される財及びサービス	1,658,366	423,078	2,081,445	—	2,081,445
一定の期間にわたり移転される 財及びサービス	108,286	204,005	312,291	—	312,291
外部顧客への売上高	1,766,653	627,083	2,393,736	—	2,393,736
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,766,653	627,083	2,393,736	—	2,393,736
セグメント利益又は損失(△)	△339,780	40,809	△298,971	—	△298,971

(注) セグメント利益又は損失は、中間損益計算書の営業損失と対応しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間 損益計算書 計上額
	F A部門	商事部門	計		
売上高					
一時点で移転される財及びサービス	2,158,330	272,517	2,430,848	—	2,430,848
一定の期間にわたり移転される 財及びサービス	284,979	168,781	453,760	—	453,760
外部顧客への売上高	2,443,310	441,298	2,884,609	—	2,884,609
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,443,310	441,298	2,884,609	—	2,884,609
セグメント利益	40,867	14,018	54,885	—	54,885

(注) セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と対応しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. その他

受注及び販売の状況

① 受注実績

当中間会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメント名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
F A部門	2,834,161	171.4	1,324,680	224.8
商事部門	541,359	98.1	267,079	136.5
合計	3,375,520	153.1	1,591,759	202.8

② 販売実績

当中間会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメント名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
F A部門	2,443,310	138.3
商事部門	441,298	70.4
合計	2,884,609	120.5